



## 古いスタッドレスが復活! (有)エー・アイ・エスが アイデア装置開発

古くなったスタッドレスタイヤの制動性能を簡単に復活させる機械が誕生した。タイヤ接地面をベルト状のやすりの上に乗せて削り、さらさら状態を復活させる。その名も「タイヤ外周研磨装置」。現在、特許出願中だ。

旭川リサーチビジネスパーク、リサーチセンター内のベンチャー企業、機械設計・製造の(有)エー・アイ・エス(松井隆社長)。旭川高専出身の松井社長(46)が製材会社勤務時代に開発して自らも特許を持っているという、原木の皮むき機からヒントを得た。

「冬路面で滑るようになってしまったタイヤを、溝が残っているのに買い換えるのはもったいない」と思いついた。昨年、独立行政法人・産業技術総合研究所(茨城県つくば市)の研究補助対象に採択され開発に成功した。

タイヤ表面を0.2〜0.3ミリの程度削って発泡ゴムなどのさらさら面を復活させる。どの程度タイヤ性能が復活するのか実証試験データを得るため、今年も産業技術研究所との間で共同研究をする計画だ。今冬15人ほどのモニター実験も始めた。

「制動距離が短くなった」とうれしいモニター回答が来ている。手でタイヤ表面を触ってみると、タイヤ接地面のさらさら感復活が実感できる。モニター実験は今後も受け付け「効果の持続性を調べたい」とか。

販売価格は1台230万円。各地の中古タイヤ販売会社、ロシア・サハリン州の海底油田開発、サハリンIIプロジェクトからも問い合わせがきているほど反響が高い。☎は0166-60-5677。